学科 学年	D2	科目 分類	数学AII[数AII] Mathematics AII	講義 必修	半年 ２履修 単位	学習教育 目標 B	担当	相原義弘 AIHARA Yoshihiro

概　要	前期に引き続き一変数関数の定積分の応用、関数の級数展開とその応用および偏微分法の初歩について講義する。特に求積問題、関数の近似に関する理解を深めることとともに計算力を重視する。
科目目標 （到達目標）	１．図形の体積・面積等を計算する計算力を涵養する。 ２．級数展開・関数の近似について理解する。 ３．多変数関数の変化の解析に関する基礎的な理解が出来るようにする。
教科書 器材等	微分と積分１および２、同問題集（「大日本図書」、高専の数学2および3問題集（森北出版）
評価の基準と方法	定期試験60%、レポートおよび講義中の課題を40%の割合で評価し60%以上を合格とする。
関連科目	数学AI, AII, BI,BII, B

授業計画

	参観	（授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。）
第 1回		定積分の応用（その１）
第 2回		定積分の応用（その２）
第 3回		演習
第 4回		演習
第 5回		パラメーター表示による図形（その１）
第 6回		パラメーター表示による図形（その２）
第 7回		演習
第 8回		演習
第 9回		極座標の応用
第10回		演習
第11回		広義積分
第12回		補足
第13回		演習
第14回		演習
第15回	×	後期中間試験
第16回		テーラーの定理
第17回		数列の極限
第18回		級数
第19回		整級数とテーラー展開
第20回		オイラーの公式
第21回		演習
第22回		演習
第23回		2変数関数
第24回		偏微分
第25回		全微分・接平面
第26回		合成関数の偏微分
第27回		演習
第28回		高次偏導関数
第29回		演習
第30回	×	後期期末試験

オフィスアワー	水曜・木曜の4時から5時
授業アンケートへの対応	可能な限り具体的な例をあげ学習の動機付けを図る。大きく板書する。
備　考	出来るだけ多くの演習を行う。
更新履歴	2008314　新規